

寺泊地域委員会「産業・建設・水道分科会」の提案

寺泊地域の環境と資源を活かした「活力ある農山漁村地域起こし」

22.3.9

1 事業目的

寺泊地域の環境と資源を活かした、「地場銘産品の開発」と「特産ブランドづくり協働活動促進制度の創設」による、活力ある農山漁村地域起こしを加速することを目的とする。

2 事業推進体制

(1) 組織名

寺泊地域特産づくり推進協議会〔仮称〕

(2) 構成

既存組織・団体の異業種連携を基本とする。

菜の花・油プロジェクト高内	寺泊地域認定農業者連絡協議会	寺泊観光協会
寺泊緑提灯会	寺泊町商工会	J A越後さんとう組合
寺泊漁業協同組合	区長連合会	農村地域生活アドバイザー
食品衛生協会寺泊支部		

3 事業内容

事業内容		具体的な取り組み
1	○農林水産物の高付加価値化による特産品と有利販売体制づくり 〔異業種連携がキーワード〕	・ 開発グループを基本とする。 5 割減コシヒカリG 菜の花G 加工品G など
2	○寺泊地域銘産品認定制度の創設 制度の浸透と行政等の認証 他地域へのPR	・ 既存銘産品を調査選抜認証 ・ 新たな認定品の掘り起こし
3	○産直・体験・情報拠点となる施設・体制づくり 〔NPO、法人化を検討〕 〔ソフト・ハードを含めた推進体制発足がキーワード〕	・ 先進地調査と人材育成 ・ 事業期間中に、交流・販売施設化を目指す。

4 実施期間

平成 22 年度から 24 年度までの 3 か年事業

※ 課題

- ① 構成団体から積極的な参加を得る。
- ② 補助制度の調査…国、県、市及び民間企業・団体等の補助制度
- ③ 海産物等を使った新たな商品開発の事例を集める。
- ④ 「産、官、学」のうち、「学」の参加をしてもらうための情報収集〔事例、予算〕